

論文番号 171

担当

国税庁 醸造研究所

題名 (原題/訳)

ヒト肝臓のアセトアルデヒド代謝に及ぼすキダチアロエの効果

執筆者

川合薫、千原猛、別府秀彦、田祐光、伊藤圓、永津俊治

掲載誌 (番号又は発行年月日)

医学と生物学 132 (1) 43-48,1996

キーワード

キダチアロエ、アルコール、アセトアルデヒド、血中アセトアルデヒド濃度、飲酒

要旨

キダチアロエの薬効として、抗白癬菌効果、抗炎症効果等が知られているが、ヒト肝臓におけるアセトアルデヒド代謝に及ぼす効果を調べた。

健常成人 17 名に、プラセボ及びキダチアロエ全葉凍結乾燥粉末錠を飲酒前に投与し、血圧、脈拍、血液生化学検査 21 項目、血中アルコール濃度及び血中アセトアルデヒド濃度を測定した。その結果、血圧及び血中アルコール濃度等には大きな差は見られなかったが、血中アセトアルデヒド濃度が有意に低下しさらにその効果が酒に弱い人ほど顕著に現れた。キダチアロエ成分に肝臓でのアセトアルデヒド分解を促進する作用があることを示した。